

くらし百科



☎は問い合わせ先です

事業主の皆さまへ 年末調整説明会を開催します

年末調整をする事業所を対象とした平成21年分年末調整説明会を開催します。

●日時 11月17日(火)

13時30分～15時30分

●場所 ホワイトキューブ

●お願い 説明会前に送付している、年末調整関係書類をご持参ください。説明資料として使用します。

◎大河原税務署

☎0224-5212342

仙台国税局からのお知らせ

仙台国税局では、源泉所得税事務の一層の効率化を図ることを目的として、7月から「源泉所得税事務集中処理センター」を設置しています。これまで、宮城県内の10税務署で、それぞれに実施していた納付指導事務のうち、納付照会がきの発送や事業所への電話照会を、集中して行っています。

◎同センター

☎0570-0519012

11月30日までは 秋の農作業安全運動期間です

過去10年間の県内の農作業死亡事故は110件で、そのうちの5割はトラクターの転落などによる事故です。悲惨な事故を防ぐためにも、トラクターにキヤビンや安全フレームを取り付けましょう。道幅が狭い場所を走行する場合には、特に注意しましょう。

■事前にもう一度確認!

- ①機械や道具の点検・整備は計画的に早めに行う。
- ②定期的に休憩を取り、無理のない作業計画を作成する。
- ③狭い道を走行する際は、路肩の状況を事前に確認する。
- ④農作業や機械作業に適した服装で行う。
- ⑤ほ場の出入りやあぜ越えは、適切な速度で慎重に行う。
- ⑥点検・調整時は、初めにエンジンを停止する。
- ⑦日没後の走行に備え、反射板の装着や点検を徹底する。

◎農林課

☎22-11253

11月は「ねんきん月間」です

社会保険庁では、毎年11月を「ねんきん月間」と定め、年金相談の充実化や各種取り組みを実施しています。

国民年金などの公的年金は、現役の世代が高齢者の世代を支え、将来高齢者になったときに、その時の現役の世代が支える、支え合いの制度です。

国が責任を持って運営する公的年金の財源には、国庫負担分が含まれ、本年4月分より、これまでの「3分の1」から「2分の1」に引き上げられました。これにより財源的にもより安定した制度になります。

■国民年金保険料を納めた方へ「控除証明書」を送付します

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書を、11月上旬に被保険者の皆さまに郵送します。この証明書は年末調整や確定申告で、社会保険料控除(※)として申告する際に必要です。

10月1日以降、本年になって初めて国民年金保険料を納めた方については、平成22年2月上旬に郵送予定です。

◎社会保険料控除は、本人や家族の国民年金や健康保険などの保険料を納めたときに受けられる所得控除の一つです。

消えるまで ゆくりの元 くらめい

秋の火災予防運動が、11月9日(月)から15日(日)まで全国一斉に実施されます。

皆さまの家庭では、住宅用火災警報器を設置しましたか? 全国での住宅火災による死亡者数は、5年連続で1,000人を超えています。まだ設置していない方は、お早めに設置するようにお願いします。

既に設置している方は、もう一度設置場所の確認をして、誤作動などがないか点検を行ってください。

これからの季節、暖房機器を使用する機会が多くなってきます。使用前の点検・清掃も忘れずに行いましょう。

一人ひとりが安心して暮らせるまちづくりを実現するため、住宅防火についても一度考えてみましょう。

■悪質訪問販売に注意!

住宅用火災警報器の設置の義務化により、消防職員などを装い高額な価格で販売する訪問販売業者が増えています。

「おかしい」「怪しい」と思ったら、はっきり断るか消防署に連絡してください。消火器の訪問販売にもご注意ください。

◎白石消防署

☎25-2259

買い物をするときは、マイバッグを持参しましょう

みやぎレジ袋使用削減組協定の参加店舗が4店舗になりました

生活に身近なレジ袋の使用削減を通じた地域の3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進するため、本市では6月1日よりみやぎレジ袋使用削減組協定に参加しました。

協定に参加した、みやぎ生協白石店とヨークベニマル白石店での、6月から8月までの取り組みの効果は、**2店舗で約440,000枚のレジ袋削減**となりました。この削減されたレジ袋を、製造などに使用する原油量に換算すると、およそ**6,000リットル(ドラム缶30本分)**に及びます。レジ袋辞退率も、3カ月平均で**79.3%**(5月は**35.3%**)となっています。

また、**10月1日からスーパービッグ白石店とヤオチユウ東店が新たにこの協定に参加**しています。取り組み内容は、2店舗ともレジ袋を辞退した際に2円のキャッシュバックを行っています。

本市では、この協定に参加する小売店を随時募集しています。詳しくはお問い合わせください。

◎生活環境課

☎22-11314

犬の飼い主の方は「注意ください!」

犬の散歩中に「フン」を処理しない飼い主が多く見受けられ、多くの方が迷惑しています。

動物の「フン」には、人に有害な細菌や寄生虫卵が入っていることがあり、とても不衛生です。さらに、景観をも損ねるだけでなく、付近住民に多大な迷惑を掛けることとなります。

犬の散歩の際はビニール袋などを持参して、必ず持ち帰り処理してください。

平成22年次就学時健康診断を実施します

次の日程で就学時健康診断を実施します。日程をご確認の上、受診してください。当日は保護者または代理の方の付き添いをお願いします。

なお、指定日に受診できない場合は、もう一方の日程で受診してください。

- 11月19日(木) 白石第一小、越河小、大平小、大鷹沢小、深谷小、小原小
- 11月20日(金) 白石第二小、斎川小、白川小、福岡小

●受付時間 13時～13時50分

●場所 中央公民館

◎学校教育課

☎22-11342

自治会単位での「地デジ説明会」をご利用ください

2011年7月の地上テレビ放送の完全デジタル化に向けて、テレビ受信者支援センター(通称「ジサポ」)では、アナログ放送終了の周知や地デジ放送に関する受信相談、共聴施設のデジタル改修促進などの活動を展開しています。

「ジサポ」では、さらにきめ細かい活動として、自治会単位での説明会を全国で実施することとしています。また、要望により高齢者の世帯を訪問して具体的な相談に応じるなど、デジタル化への準備を支援していきます。

説明会では、地デジアドバイザーが地上デジタル放送を受信するために必要な準備やデジタルテレビの特長、地デジに関する詐欺行為への注意喚起などを分かりやすく説明します。

宮城県では3月末まで、県内全域で説明会を開催しています。各地の開催日・開催場所については、市町村ごとにすべての住民の方を対象にダイレクトメールを配布してご案内します。

ご自宅に案内が届いた際には、ぜひ説明会にご参加ください。

◎同センター

☎022-721-0317

わが家の「ごみ減量化・リサイクル作戦」²³



■財布も地球も助けます

現在、エコポイント制度が実施されていますが、これは経済の活性化や地球温暖化対策、地上デジタル放送対応テレビの普及などの目的で実施されているものです。

2011年の地上デジタル放送完全移行に向けて、テレビの買い替えを考えている方も多いと思います。でも、購入するときは金額だけでなく消費エネルギーのことも考えて選んでください。長く使うほど、財布だけでなく地球も助けることとなります!

今、水筒(ボトル)を携帯する人が増えているそうです。自分の好きな飲み物を好きなときに適温で飲み、ごみも出さずエコになるなど、その理由はさまざまあるようです。そして何よりお金の節約になるというのが一番の理由のようです。

最近の水筒はコップに注いで飲むタイプではなく、直接口を付けて飲むタイプが主流になっていて、いつでもどこでも手軽

に飲めて、大きさやデザインも豊富、用途に合わせて選ぶことができるというのが人気の理由になっていくそうです。

コヒーシヨップなどの店舗ではコヒーカップの使用を断り、マイボトルに注いでもらって飲む人もいるのだとか。

私たちは、利便性を優先し、つい使い捨てできるものを選びがちですが、このような「使い捨て型社会」が処理しきれないほどの廃棄物を生み出し、石油などの貴重な資源の枯渇といった、さまざまな問題を引き起こしています。

「使い捨て型社会」から「循環型社会」に変えていくことが、資源の保護やごみの減量につながっていきます。